

修学旅行新聞

発行所 財団法人協会 全国修学旅行研究会
発行人 前田寛 田代区
〒101 東京都千代田一
神田錦町1-17-1 (NK第一ビル)
電話 03 (5259) 0631
振替 (東京) 6-36337

★ われわれは教育を熱愛し 友愛と信義を基盤とする同志の組織のもとに団結する
★ われわれは全修協創設の精神にのっとり 公益法人として 児童生徒の幸福のために挺身する
★ われわれは修学旅行の改善向上に邁進し 我が国の教育振興に寄与する

第8回全修協 修学旅行セミナー開く

財団法人全国修学旅行研究会(山本種一理事長)は、第八回全修協修学旅行セミナーを、今春落成した東京・両国の「東京都江戸東京博物館」一階ホールで九月十四日に開催、関東各都県を始め全国各地から学校関係者等二百八十名が参加した。

全国から280名が参加 江戸東京博物館で

このセミナーは、毎年秋、近畿三地区公立中学校修学旅行連合委員会及び近畿日旅行連合委員会及び近畿日本ツーリスト株式会社の協賛により、今回は初めて東京での開催となった。



あいさつする山本理事長

「新学力を培う修学旅行」をテーマに、十四時開会、主催者のあいさつと来賓祝辞の後、文部省初等中等教育局教科調査官渡部邦雄氏の講演「新学力観とこれからの学校教育」、基調提案と研究協議、財団法人江戸東京歴史財団理事吉田孝之氏の記念講演「江戸東京四百年の歴史を集めて」が行われ、(講演要旨は3面に掲載)



初体験のテーブルマナーで緊張 修学旅行もグルメの時代に

(山中湖へ) 名古屋市長振南中学校

主張 新学力を培う修学旅行

広報委員 井桁 孝

今、修学旅行が曲がり角にきているという指摘がある。労力や経費・時間をかけた割に教育効果が挙がらない、生徒指導上問題がある。経費が年々高騰して父母負担が増加する、家族旅行が普及して旅行の原体験としての修学旅行の意義が薄れつつある、教師の仕事の量が增大している、等々。なぜこのような情勢の中にあるのか。修学旅行を実施するのだから、それは修学旅行が生徒の人間形成に深くかかわり、教育としての意義があることを認めているからにはほかならない。たかが修学旅行と考えているとすれば、連れて行かれる生徒たちが気の毒だ。そこには主体である生徒の活動が存在してないからである。

本年度から新学習指導要領が中学校

第10回全国修学旅行研究大会 11月26日名古屋
主催 東海三県中学校修学旅行委員会、財団法人修学旅行研究会
学旅行委員会、財団法人修学旅行研究会
後援 文部省、都道府県教育長協議会ほか
日時 11月26日(金)13時
会場 愛知県勤労会館
名古屋市長和区鶴舞一
一三三三

羽田空港の 新旅客ターミナルビルがオープン 9月27日
東京・羽田空港の国内線新旅客ターミナルビル「ビュグバード」が完成し、九月二十七日オープンした。ビルの全長は実に八百四十メートル。中央の吹き抜けゾーン「ガレリア」を挟んで、北からエア・ニッポン(ANA)、全日本空輸(A

ン航空(JTA)、日本エアシステム(JAS)が使用する。また、出発は二階、到着は一階に分離された。モノレールは地下二階に駅を新設し、ANA等は前方、JAL・JAS等は後方のエスカレーターを利用する。また、道路は北から首都高速湾岸線と国道357号線、南から環状8号線が開通、空港内は時計回りの一方通行となっている。初日は、7時50分発のJALとANAで福岡に向かう駒場東邦高校を始め、真静、関東、高木など私立校の修学旅行生で早朝からにぎわった。今後公立校も続々と同空港を利用することになるが、集合や出迎いの場所の確認には十分な注意が必要となる。

搭乗口に並ぶ修学旅行生は従来の場所に残留する。

このように考えると、新しい学力の形成に必要な指導観を持たなければならぬ。新学習指導要領の総則にこのことが示されている。①自己教育力の育成(自ら学ぶ意欲)②基礎・基本の徹底③個性を生かす教育④社会の変化に対応する能力である。自ら学ぶ意欲とは、自ら考え(思考力、創造力)、主体的に判断し表現し(表現力)、活動できる資質や能力・態度のことである。資質や能力・態度の内容は、国民としての必要な基礎・基本であり、これを徹底して学ばせようである。資質や能力・態度を育てる方法は、個性を生かす教育、つまり子供の良さを可能性を生かす教育を実践することである。このような指導観に基づいた教育が行われれば、社会の変化に主体的に対応できる人間の育成が可能になるのではない。

修学旅行は特別活動の中の学校行事として位置づけられている。そこで育成される新学力と生徒の資質や能力・態度について考えてみたい。特別活動は、望ましい集団活動を通して「個人的な資質、社会的な資質、自主的・実践的な態度、人間としての生き方の自覚に基づいて自己を生かす能力を培う」ことが特に要請されている。まさに、修学旅行はこれのねらいに最も適合した学校行事であるといえる。修学旅行は教科・道徳・特別活動の総合学習としての意義を持っていると同時に、新学力を培う絶好の場と考えられる。特に自主的・実践的な態度育成の場と機会を持つ修学旅行の意義は非常に大きいものがある。修学旅行は、豊かな体験的な活動の場を生徒に与える。この様な活動を通過して、生徒は主体的な問題解決能力や人間としての生き方・在り方を身に付けていく。このような修学旅行の持つ現代的教育的意義を踏まえて、「新学力を培う修学旅行」を創造していきたい。

風紋

政権交代、冷夏、台風、凶作、ゼネコン...話題豊富な今年もあと二か月余となった▼水道橋の本郷旅館街や東京トームに近い西神田・幅ビルから、都心部の神田錦町・NK第一ビルへ財全修協本部が移転進出して早くも三か月を経過、新時代への更なる飛躍を期している▼同じ神田でもこの錦町はビジネス街、若者のひしめく繁華街とは異なる静かな一角である。JR神田駅西口から出せ不動通りを西へ直進し徒歩八分、本郷通りを渡り新築の神田橋パークビルの一軒先右側。営団地下鉄千代田線大手町駅C2出口からは日比谷通りに続く本郷通りを北へ徒歩三分、神田橋交差点左、キッコーマンの茶色いビルが右奥になる。更に都営地下鉄新線小川町駅B7出口からは南へ徒歩五分た▼錦町には天理ギャラリーや東京電機大、徳川将軍が上野寛永寺参詣の御成道「神田橋」には首都高速道路の出入口があり、今はキンモクセイの芳香が漂う▼橋の下は日本橋川、渡った南の大手町には合同庁舎、気象庁、三井生命、日本開発銀行、KDD、読売新聞社などが軒を連ね、平将門の首塚や三井物産のカルカモ池には、自主見学の修学旅行生もやって来る▼大手門から広大で静寂な皇居東御苑に入ると、ハギやススキが美しく、都道府県の木のコナリでは栃木のどの木の葉が早くも秋の色に。滋賀や広島のみじはじから、梅やハナシヨウワンの季節には是非お越しを。(中)

信頼される旅づくり
心にあざやかな思い出を
ツーリストの修学旅行。
近畿日本ツーリスト
運輸大臣登録一般旅行業第20号 (社) 日本旅行業協会会員

楽しい修学旅行を、より安心、より快適に
「学校旅行総合保険」をおすすめします。
東京海上火災保険株式会社
本店 東京都千代田区丸の内1-2-1 ☎03-3212-6211(代表)

